

月刊

モンキー!

11

2016

毎月10日発行

2016年は申年

かみね動物園で暮らす
15種類のサルたちを
毎月紹介

動物園版

東アフリカ・エチオピア～
西アフリカ・カメルーン



レッドリスト：LC(低危険種)
ワシントン条約：付属書Ⅱ
今のところは絶滅の心配は無いと
されていますが、生息地の森林破
壊は進んでいます。

今月のピックアップモンキー

ブラッザゲノン

英名De Brazza' Monkey 学名 *cercopithecus neglectus* 霊長目オナガザル科
雌雄とその子どもからなる4～10頭程度の家族群で生活する。
雑食性で主に果実を食べているが、種子や花・キノコ、バッタやコオロギなどの昆
虫や小型の爬虫類なども食べる。

☆ここに注目☆



オス♂	メス♀
体重	
約8kg	約4kg
体長	
約55cm	約45cm

灰色の身体に黒い四肢、頭巾のように左右にとがった頭部にオレンジ色の額、鼻から顎にかけて白く長い髭のような毛が♂♀どちらにも生えています。オスの陰のうは青く鮮やかな色で目立ちます。

メンバー紹介



ピット	ゴマ	モモ
1991年8月10日	2013年4月20日	2001年3月25日
やさしいお父さん。25歳となり高齢の仲間入り？歳を感じさせない元氣者！	元気いっぱい！おてんば娘で、お父さんにはなぜか強氣！	とても良いお母さんですが、気の強いところも…ゴマに遺伝??

※カメラを向けると近づいてきてしまい、今回は1頭ずつの顔写真が載せられず申し訳ありません。

かん！かん！かんっ！！ なんの音？

午後になるとサルの楽園に響き渡るかんかんと軽快な音！正体は竹の筒に入ったおやつを取ろうとブラッザグエノンがガンバツている音でした。竹筒にはおやつが簡単に出てこない程度の穴が開いており、そこから出そうと振ったり柱にぶついたりしています。これは簡単におやつを食べてしまうとつまらないので、少しでも時間をかけて食べてもらうための工夫です。



おしらせ

ブラッザグエノンの「ブラッザ」ですがこのサルを発見したイタリアの探検家の名前からつけられたといわれています。ちなみに「グエノン」とはサルの種類を分けるための呼び名で「ヒヒ」「マーモセット」「モンキー」などと同じ意味です。

飼育員の一言

おじいちゃんみたい。って言われてるけどメスにもヒゲのような毛があるんだよね...ゴマはまだ3歳の乙女なのにTAT
ブラッザグエノンは世界で最も美しいとされるサルの一種なんですよ！^^！
普段はモンキー館担当

